



学校だより

平成26年度 第6号

発行日 10月24日

練馬区立大泉第二中学校

校長 眞々田 透

手応えのある秋に

朝夕には肌寒さを感じ、まもなく校庭での落ち葉掃きの時期を迎えますが、秋はいろいろなことに集中しやすい、取り組みやすい季節で、がんばれる時期と言えます。ぜひ生徒たちには有意義に過ごし、手応えのある秋にしてほしいと思っています。先週で1学期が終わり、今週から2学期になり、後半が始まります。

3年生は、いよいよ自分の希望する進路を実現するために、しっかり力を付ける時期になります。学習面でもわからないところはそのままにしておかないで積極的に先生方に質問をし、自分なりにペースをつかみながら最後の最後まであきらめずに頑張ってください。

2年生は、学校生活の中心として活躍する時期です。学習面はもちろんですが、行事・生徒会活動・部活動を盛り上げて、充実した学校生活を築いてください。

1年生はすっかり中学校生活に慣れたでしょうが、これからがいよいよ頑張りどきです。しっかり学習面でも生活面でも取り組んでください。

さて、今年度、3年生を対象として4月22日に全国学力・学習状況調査（国語・数学）、6月4日に区の学力調査（理科・社会・英語）、2年生を対象として7月3日に都の学力調査（5教科）が行われました。

学力調査の目的として教科指導のより一層充実や学習状況の改善等に役立てることにありますが、本校でも領域や観点別に見えてきた成果と課題を明らかにし、魅力ある授業づくりに向けて授業改善を行い、学習意欲を高めることを重要と考えています。

本校の学力調査の平均正答率は、3年生の国語A・B、数学A・B（A；主として知識、B；主として活用）とも全国・東京都の平均正答率を上回っています。社会は平均、理科・英語は練馬区の平均正答率を下回っています。2年生は全ての教科で東京都の平均正答率を上回っています。おおむね結果は良好と言えます。すでに生徒一人一人に調査結果が配布されていますので各ご家庭で結果をご覧ください、課題から生徒自身も学習を振り返り、これからの学習に生かして欲しいと思っています。

2学年 都学力調査の結果分析と授業の工夫・改善

国語

本校の平均正答率は、すべて都の平均を上回っている。

Aでは、すべての観点で、都の平均を上回っている。特に『関心・意欲・態度』が最も良い結果となっている。朝読書の実施による読書習慣の確立、国語の授業内での漢字テストへの取り組み等を行ってきたことがこの結果に結びついたと考えられる。読書紹介を授業内で行い、すべての生徒が関心・意欲をもつように工夫していく。

Bでは、『取り出す力』と『解決する力』が上回ったが、『読み取る力』が平均を下回っている。日常、自分の好きな本以外は、文章を読む機会が少なくなっていることが、要因の一つと考えられる。今後、新聞（記事、投書欄、コラム）や教科書以外の文章を授業で読ませることにより、読み取る力の向上を図る。

社 会

本校の平均正答率は、すべて都の平均を上回っている。観点別に分析すると、『社会的な思考・判断・表現』の問題の正答率が特に高い。次に『社会的事象についての知識・理解』、『資料活用の技能』、『社会事象への関心・意欲・態度』の順番である。読み解く力に関する内容の問題では、『読み取る力』の問題の正答率が特に高く、次に『取り出す力』、『解決する力』の順番となる。今後の課題として、一般社会の情報を収集したり、興味や関心をもったりすることが大切であり、授業内容をもとによく考え、まとめたり理解したりする機会を授業の中で増やす。また、夏休みや冬休みにレポートを出させ、興味・関心をもって課題に取り組ませる。

数 学

本校の平均正答率は都の平均とほぼ同じで、観点別に見ると、『見方・考え方（読み解く力）』においては上回っているが、『技能』の部分で下回っている。多くの問題で、大筋を理解しているにも関わらず、中途半端な知識や理解で『自分はわかっている』と思い込んでしまったため、正答を得られていない場合が多かった。さらにきめ細かく授業で指導し、誤りやすいところや、間違いやすいところを取り上げ、知識や理解を正確におさえることが重要である。

また、数学的な考え方はできているにも関わらず、その根拠となる数値を計算する際に誤ってしまうケアレスミスも多く見られた。数学的な考え方や論理的思考に重点を置きながら、実際に数値計算する場面を授業の中により多く設け、基礎・基本となる部分を徹底して、繰り返し指導する必要がある。

理 科

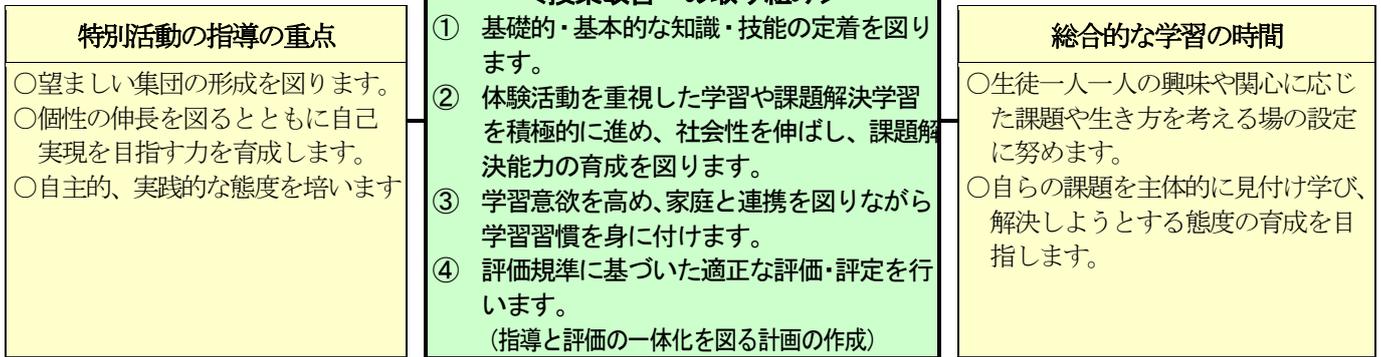
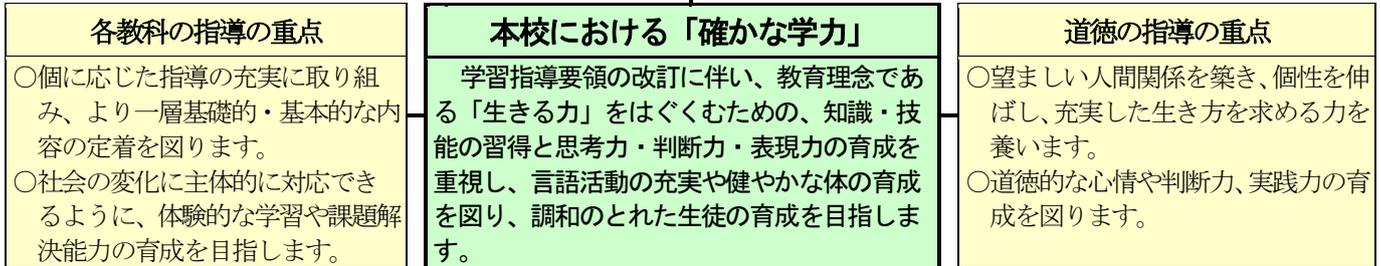
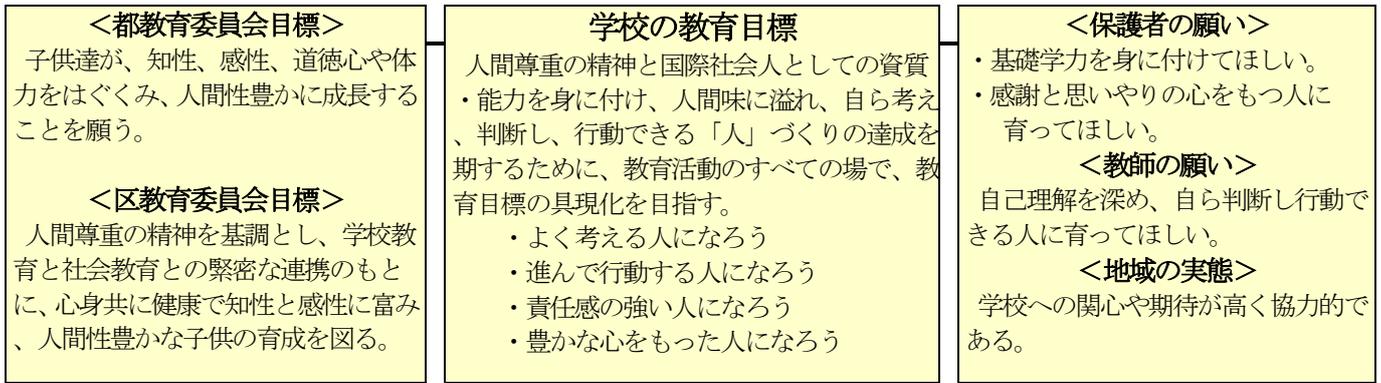
本校の平均正答率は都の平均をやや上回っていた。観点別では特に『関心・意欲・態度』や『技能』、『取り出す力』において都の平均を上回っており、理科に対して興味をもって取り組んでいる生徒が多いと考えられる。

一方で、『知識・理解』や『読み取る力』においては都の平均を下回っており、基本的な知識が定着しておらず、あやふやになっている生徒や、問題を読解する力が不足している生徒が多かった。授業で、重要なことを何度も繰り返して復習を行い、基礎的・基本的知識の定着を図る。また、授業で、問題の読解力向上のため、レポートを書く際に根拠を踏まえて結果や考察を書けるように指導を行う。さらに、問題を読み解く方法については、読解することに慣れさせる機会を多く設定する必要がある。

英 語

本校の平均正答率は都の平均を上回っている。観点別に見ても、『関心・意欲・態度』『表現の能力』『理解の能力』『言語文化の知識理解』のそれぞれにおいて、都の平均正答率を十分に上回っている。つまり、1学年から2学年初頭までの学習内容が、概ね定着されていると言える。しかし、正しい文法を使って書く英作文に関しては、単語の綴りミスや文法的な誤りが多く見受けられた。ミスを恐れずに表現しようとする意欲と、より正確に伝えるための表現力を、両立しながら育成していくことが重要である。また、長文読解問題では、『取り出す力』『読み取る力』『解決する力』が試され、『解決する力』だけが都の平均正答率をわずかに下回った。英語という言語知識以上に、異文化圏の生活に関する知識や関心があると、より深い理解につながると思われる。その上で、与えられたグラフや表などの情報と問題文である会話とを関連づけて読み取る力を養う必要がある。授業では、決められた時間内でまとまった英文を読んで内容を理解する力を身に付けさせる。

学力向上を図るための全体計画



本校の授業改善に向けた取り組み				
指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫および小中一貫教育の視点
<ul style="list-style-type: none"> ・わかる授業、個に応じた指導への取組 ・評価計画の研究 ・補充、発展学習の充実 ・授業改善推進プランの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝読書の充実を図りながら、落ち着いた学習態度の育成 ・長期休業中の学力補充教室 ・授業時数の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研究授業を実施し指導方法の研究を深めた生徒の主体的で意欲的な学習活動の推進 ・小中一貫教育の推進と授業力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に準拠した評価を適切に行なうとともに理解を深める研修 ・指導と評価の一体化 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣の定着 ・家庭学習の定着 ・道徳授業地区公開講座を通じた心の教育を推進 ・小中連携事業の推進と小学校との学びの連続性

■第57回 体育祭 <10月4日(土)実施>



○成績発表

学年別	1年	優勝 C組 286点	準優勝 D組 267点
	2年	優勝 B組 319点	準優勝 E組 315点
	3年	優勝 D組 335点	準優勝 F組 283点
色別総合		優勝 青団 (D組) 903点	準優勝 白団 (F組) 846点
応援合戦		最優秀賞 オレンジ団	優秀賞 緑団

闘神降臨

—制作に係わった生徒—

(3年) 関口 咲、穴原大河

坂井真理子、三好くるみ、(2年) 高階

友菜、宮永幸奈、矢部諒音、石田夕葵、

川原のこ、佐々木絢菜、末永真琴、大宮

萌々、西入結菜、立野 葵 (1年) 春日

燦、長島一麦、林 夏央、清水華蓮、

尼子詩羽

■第52回練馬区中学校生徒総合体育大会 結果
<9月29日(月) 会場：駒沢オリンピック公園総合運動場>

連陸大健闘！ 総合 第4位 男子 7位 女子 5位

8位以内入賞、賞状授与、3位以内にはメダルも授与されました。

競技種目	順位	選手	記録
400mR	第2位	共通女子	5' 2" 68
	第3位	2年男子	4' 9" 28
	第3位	2年女子	5' 4" 92
	第7位	1年女子	5' 7" 56
100m	第1位	2年男子	1' 1" 83
1500m	第2位	1年男子	4' 53" 09
1500m	第2位	2年男子	4' 27" 09
走幅跳	第2位	3年女子	4m52
1500m	第2位	共通女子	5' 01" 67
3000m	第4位	共通男子	10' 01" 91
100m	第4位	3年女子	1' 3" 6
800m	第5位	共通女子	2' 35" 61
走幅跳	第6位	2年男子	5m32
800m	第6位	共通男子	2' 13" 59
走幅跳	第6位	3年男子	5m60
100m	第7位	3年女子	1' 3" 92
200m	第8位	共通男子	2' 5" 66
200m	第8位	共通女子	2' 9" 64
100m	第8位	1年女子	1' 4" 55

第51回

練馬区中学校総合体育大会

バドミントンの部

・男子団体第3位

・男子ダブルス第3位

学級担任及び数学科担当交替の

お知らせ

この度、1年E組担任富岡 渚左教諭
が出産休暇期間に入ったことに伴い、下
記の通りになりました。

1年E組 担任 苅谷 致 教諭

教科担当(数学) 工藤 学人教諭

よろしくお願いいたします。

■生徒会役員・専門委員会・認証式

前期の生徒会役員は体育祭を最後に役目を終えました。リーダーシップを発揮し、生徒会活動に率先して取り組みました。お疲れ様でした。10月20日(月)からは、新役員にバトンタッチされます。新役員の方達の新たな活躍を期待します。

■文化発表会 <10月31日(金)実施>

○舞台発表 第1体育館 8:45~14:30

○展示発表 第2体育館・校舎内 9:00~14:30